

学習案内

シラバス

第4学年



鴻巣市立馬室小学校

4年生「国語」

【第4学年の目標】

- (1) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- (2) 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。
- (3) 言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

月	主に学習すること	主な学習のねらい
4	白いぼうし	◎登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えることができるようにします。
5	思いやりのデザイン アップとルーズで伝える 【じょうほう】考えと例	◎段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えることができるようにします。
6	一つの花	◎登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像することができるようにします。
7	新聞を作ろう 【コラム】アンケート調査のしかた	◎相手や目的を意識して、経験したことから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすることができるようにします。
9	ごんぎつね	◎文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気づくことができるようにします。
10	クラスみんなで決めるには	◎目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめることができるようにします。
11	世界にはこる和紙 【じょうほう】百科事典での調べ方 伝統工芸のよさを伝えよう	◎自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫することができるようにします。
12	プラタナスの木 感動を言葉に	◎登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像することができるようにします。 ◎間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認めたりして、文や文章を整えることができるようにします。
1	ウナギのなぞを追って	◎文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつことができるようにします。
2	もしものときにそなえよう	◎自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫することができるようにします。
3	初雪のふる日	◎文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつことができるようにします。

【評価について】

- (1) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。
- (2) 「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめている。
- (3) 言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えをまとめたりしながら、言葉がもつよさに気付こうとしているとともに、幅広く読書をし、言葉をよりよく使おうとしている。

【学習の特色や工夫】

- ◆音読カードを使い、声に出して読む学習を高めています。
- ◆ドリルやプリント、ワークシートを使い、文字を正しく書けるように繰り返し練習します。
- ◆読書タイムや読書週間に、読み聞かせのボランティアの方に協力をいただき、読書を奨励しています。
- ◆漢字が習得できるように、10問ずつの漢字ショートテストや学期ごとに漢字テストを実施しています。
- ◆総合的な学習と結びつけて、「目的や意図に応じて」書くようにしています。

4年生「社会」

【第4学年の目標】

- (1) 自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々の健康と生活環境を支える働きや自然災害から地域の安全を守るための諸活動、地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。
- (3) 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。

月	学習すること	学習のねらい
4	○安全なくらし ・火事を防ぐ	・火事から人々の安全を守るための工夫や努力について、見学や調査を通して調べ、関係機関が相互に協力していることや、そこに働く人々の工夫や努力について考えます。
5	・事件や事故を防ぐ	・事故や事件から人々の安全を守るための工夫や努力について、調査を通して調べ、警察署を中心とした関係機関が協力していることや、そこに働く人々や地域の人々の工夫や努力について考えます。
6	○住みよいくらし ・くらしとごみ	・ごみの始末と活用を図る対策や事業を見学・調査して調べ、それらが人々の健康な生活を支えていることを考えます。
7		・分別収集を行うわけや、ごみを資源として活用することの大切さを具体的にとらえるようにします。
9	・くらしと水	・飲料水を確保するための対策や事業を調べ、それらが人々の健康な生活を支えていることを考えます。
10	○地いきの発展につくした人々 ・井沢弥惣兵衛と見沼代用水	・浄水場やダム働きを取り上げ、人々の生活に必要な水を確保する施設の働きや安定供給を図る工夫や努力を具体的にとらえるようにします。
11		・先人の用水開発の業績を見学したり、資料を活用したりして調べ、地域の発展に貢献した先人の働きや苦心を考えます。
12	○わたしたちの埼玉県 ・埼玉県の様子	・現在の見沼田んぼと地図や写真を見比べて、開発の規模を実感させます。
		・先人の働きで、地域の人々の生活が向上したことについて具体的に取り上げるようにします。
		・地図を活用し、埼玉県の様子に関心を向けるようにします。
		・作業的な学習を取り入れ、県全体の地形などに関心をもつようにします。
		・日本における自分たちの県の位置や47都道府県の名称と位置を地図帳で調べたり、白地図に記入したりします。
1	・まちのよさを生かした人々のくらし	・県の交通の概要や主な都市、特色ある地域の様子を調べ、その特色を考えるようにします。
2		・地図を活用し、インターネットなどで情報収集活動を行うようにします。
3		・県の産業や特色ある産業のさかんな地域の様子、他地域とのつながりを調べ、その特色を考えます。

【評価について】

(1) 自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々の健康と生活環境を支える働きや自然災害から地域の安全を守るための諸活動、地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて、人々の生活との関連を踏まえて理解しているとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめている。

(2) 地域における社会的事象の特色や相互の関連、意味を考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したり、考えたことや選択・判断したことを表現したりしている。

(3) 地域における社会的事象について、地域社会に対する誇りと愛情をもつ地域社会の将来の担い手として、主体的に問題解決しようとしていたり、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしていたりしている。

【学習の特色や工夫】

(1) 多様な資料の収集を考え、広く情報を集めています。

(2) 社会科見学を行い、実際に見聞したり、体験したりして学習内容の定着を図っています。

(3) 地図や統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用して調べたり、調べたことを目的に応じた方法で表現したりする力を育てるようにします。

4年生「算数」

【第4学年の目標】

- (1) 小数及び分数の意味と表し方、四則の関係、平面図形と立体図形、面積、角の大きさ、折れ線グラフなどについて理解するとともに、整数、小数及び分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や角の大きさを求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) 数とその表現や数量の関係に着目し、目的に合った表現方法を用いて計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力を養う。
- (3) 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

【学習内容】

月	学習すること	学習のねらい
4	1. 1億より大きい数を調べよう	○億、兆の位に及ぶ整数の表し方のしくみや読み方、書き方を理解し、十進数の構造についての理解を深めます
5	2. グラフや表を使って調べよう	○伴って変わる2つの数量の変化のようすを折れ線グラフに表したり、その特徴を読み取ったりする能力を高めていきます。
6	3. わり算のしかたを考えよう	○筆算形式による2～3位数を1位数でわる除法計算のしかたについて理解し、それを用いる能力を高めていきます。
	4. 角の大きさの表し方を調べよう	○角の大きさについて単位と測定の意味を理解し、角の大きさを測定したり角をかいたりできるようにするとともに、角の大きさについて量の感覚を身につけられるようにします。
7	5. 少数のしくみを調べよう	○小数の意味とその表し方について理解するとともに、小数の加法、減法の意味について理解し、それらを適切に用いる能力を高めていきます。
9	6. そろばん	○そろばんの仕組みについての理解を深め、そろばんを用いて、整数や小数の加減計算ができるようにします。
	7. わり算の筆算を考えよう	○整数の除法の計算について理解し、その計算が確実にできるようにするとともに、それを適切に用いる能力を伸ばします。
10	8. 倍の見方	○基準量を1とみとくとき、比較量が○にあたるという見方を理解し、基準量の何倍という見方を用いて二つの数量関係を比べられるようにしていきます。
	9. およその数の使い方と表し方を調べよう	○概数について理解し、目的に応じて、概数を用いたり四則計算の見積りをしたりすることができるようにします。
11	10. 計算のやくそくを調べよう	○計算のきまりについて理解するとともに、四則に関して成り立つ性質について理解を深め、必要に応じて活用できるようにします。
	11. 四角形の特ちょうを調べよう	○直線の垂直や平行の関係、台形、平行四辺形、ひし形について理解し、図形についての見方や感覚を豊かにします。
12	12. 分数をくわしく調べよう	○分数についての理解を深めるとともに、同分母の分数の加法及び減法の意味や計算の仕方を理解し、それらを用いることができるようになります。
	13. どのように変わるか調べよう	○伴って変わる2つの数量について、それらの関係を表を用いて調べ、式に表して、2つの数量の関係を明らかにする能力を伸ばします。
1	14. 広さの表し方を考えよう	○面積について単位と測定の意味を理解し、面積を計算によって求めることができるようにするとともに、面積についての量感を豊かにします。
2	15. 少数のかけ算とわり算を考えよう	○小数×整数、小数÷整数、整数÷整数で商が小数になる場合の計算の意味や計算の仕方について理解し、それらの計算ができるようになります
3	16. 箱の形の特ちょうを調べよう	○図形についての観察や構成などの活動を通して、直方体や立方体、平面上や空間のものの位置の表し方について理解し、図形についての見方や感覚を豊かにします。

【評価について】

(1) 小数及び分数の意味と表し方、四則の関係、平面図形と立体図形、面積、角の大きさ、折れ線グラフなどについて理解している。また、整数、小数及び分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や角の大きさを求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けている。

(2) 数とその表現や数量の関係に着目し、目的に合った表現方法を用いて計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力を身に付けている。

(3) 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。

【学習の特色や工夫】

- ◆少人数指導で学習を進めています。(算数科を中心として)
- ◆基礎基本が確実に身につくよう、教科書だけでなく、ドリル学習や問題プリントを使った学習を進めています。
- ◆実際に測ったり調べたりする体験活動や具体的なものを使って調べる活動などをたくさん取り入れた学習を進めています。
- ◆既習事項を基にして自力解決の時間を設けます。また、自分の考えをノートにまとめたり、グループ、全体の中でお互いの考えを発表しあいます。

4年生「理科」

【第4学年の目標】

- (1) 単元の学習内容について理解しているとともに、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 単元の内容について追究する中で、生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力を養う。
- (3) 単元の内容について追究する中で、生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

	月	学習すること（単元名）	学習のねらい
1 学 期	4	○星ざ	星のまとまりを調べ、星座についての見方や考え方を養います。
	4	1 季節と生き物	春の動物の活動や植物の成長を季節と関係づけながら調べ、動物の活動や植物の成長と環境とのかかわりについての見方や考え方を養います。
	5	2 天気による気温の変化	1日の気温の変化を調べ、天気と1日の気温の変化とを関係づけ、見いだした問題を追究する活動を通して、天気の様子についての見方や考え方を養います。
	5 ～ 6	3 体のつくりと運動	人や他の動物の骨や筋肉の動きを調べ、人の体のつくりと運動とのかかわりについての見方や考え方を養います。
	6 ～ 7	4 電流のはたらき	ものづくりをしたりする活動を通して豆電球の明るさやモーターの回り方などを電流の強さと関係づけながら調べ、電流のはたらきについての見方や考え方を養います。
	7	○ 夏と生き物	夏の動物の活動や植物の成長を季節と関係づけながら調べていき、動物の活動や植物の成長と環境とのかかわりについての見方や考え方を養います。
	7	○ 夏の星	夏の星を観察し、星の色や明るさを調べ、星の特徴についての見方や考え方を養います。
2 学 期	9	5 雨水と地面	雨水の行方と地面の様子について、雨水の流れ方やしみこみ方と地面に着目してそれらを関係づけて調べる活動を通して雨水や地面についての見方や考え方を養います。
	9	6 月の位置の変化	月の位置や時間の経過に着目し、それらを関係づけて調べ、月の位置の変化の特徴についての見方や考え方を養います。
	10	7 とじ込めた空気や水	空気鉄砲を使い、その体積や押し返す力の変化を、空気および水の性質と関係づけながら調べ、空気および水の性質についての見方や考え方を養います。
	10	○ 秋と生き物	秋の動物の活動や植物の成長を季節と関係づけながら調べ、動物の活動や植物の成長と環境とのかかわりについての見方や考え方を養います。
	11	8 ものの温度と体積	金属、水および空気をあたためたり冷やしたりして、体積の変化を温度と関係づけながら調べ、金属、水および空気の性質についての見方や考え方を養います。
11 ～ 12	9 もののあたたまり方	金属、水および空気をあたためたり冷やしたりして、もののおあたたまり方の性質を調べ、金属、水および空気の性質についての見方や考え方を養います。	
3 学 期	1	○ 冬の星	冬の星を観察し、星の色や明るさ、動きを調べ、星の特徴や動きについての見方や考え方を養います。
	1	○ 冬の生き物	冬の動物の活動や植物の成長を季節と関係づけながら調べ、動物の活動や植物の成長と環境との関わりについての見方や考え方を養います。
	1 ～ 2	10 水のすがたの変化	水が氷や水蒸気になる様子を観察し、水の変化を温度と関係づけながら調べ、水の状態変化についての見方や考え方を養います。
	2 ～ 3	11 水のゆくえ	水が蒸発したり結露したりする様子を観察し、それらの現象を水と水蒸気の変化と関係づけながら調べ、水の変化についての見方や考え方を養います。
	3	○生き物の1年	1年間の動物の活動や植物の成長をまとめ、動物の活動や植物の成長と環境との関わりについての見方や考え方を養います。

【評価について】

(1) 学習した内容について、性質や規則性を理解し、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果をわかりやすく記録している。

(2) 学習した内容について、生活経験をもとに根拠のある予想や仮説を発想し、観察・実験を行い得られた結果をもとに考察し、それらを表現するなどして問題解決をしている。

(3) 学習した内容について、進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとし、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

【学習の特色や工夫】

◆見通しをもって問題解決に当たり、観察・実験を通して結果を出し、集団で科学的な見方・考え方を身に付けていきます。

◆もの作りを通して、作りながら学ぶ・学んだことを生かして作るなど、実感のともなった理解ができるようにします。

◆話し合いをすることで、学習前の見方・考え方がどのように変わったか確かめていきます。集団で学習する良さを生かしていきます。

4年生 「音楽」

【第4学年の目標】

- (1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身につけるようにする。
- (2) 音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。
- (3) 進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いあるものにしようとする態度を養う。

月	学習すること	学習のねらい
4	1 音楽で心の輪をつなげよう	○歌詞の内容、旋律、リズムや拍と曲想との関わりに気付き、自然で、無理のない声で歌ったり演奏したりします。
5	2 歌声のひびきを感じ取ろう	○ハ長調の読譜や自然で無理のない歌い方を習得したり二重唱の演奏の良さを感じながら聴きます。
6	3 いろいろなリズムを感じ取ろう	○反復や変化などの音楽の仕組みを用いてリズムアンサンブルを作ります。
7	4 ちいきにつたわる音楽に親しもう	○音色や旋律の特徴が生み出す日本の民謡を味わって聴きます。
9	5 せんりつのとくちょうを感じ取ろう 音楽会に向けて	○はずんだ感じ、なめらかな感じ、音の上がり下がりなどの特徴に気付き、それらを表現するために必要なタンギング、息の使い方、呼吸や発音の技能を身に付けます。
10 ～	6 せんりつのもろろろを感じ取ろう	○友達と一緒に声を合わせて表現を工夫したり旋律が重な合う面白さを感じて聴いたり表現したりします。 ○いろいろな楽器に親しんで音楽会練習をします。
11	7 いろいろな音のひびきを感じ取ろう	○楽器の組み合わせ方や重ね方を工夫して音楽を作ったり、音色や旋律の特徴による曲の良さを感じ取りながら聴いたりします。
12	8 日本の音楽でつながろう	○日本の楽器の音色、旋律、音階などと曲想との関わりに気付き、五音音階から音を選んでまとまりのある旋律を作ります。
1		
2～ 3	9 曲の気分を感じ取ろう	○曲想と歌詞の内容、速度、旋律、強弱などとの関わりに気付き、それらを生かした歌い方、演奏の仕方を身に付けます。

【評価について】

- (1) 音楽のよさや美しさを感じ取って表現したり、音楽づくりをしたりしている。
- (2) 自分の歌声や発音に気を付けてきれいな声で歌ったり、簡単な旋律を作って演奏したりしている。
- (3) 音楽に関心をもち、音楽活動を楽しみながら表現したり、曲想に気を付けて聴いたりしている。

【学習の特色と言語活動の充実を図る工夫】

- ◆自分の思いを大切に、表現することを乐しみます。
- ◆頭声発声を意識したり、リコーダーの演奏技能を身に付けます。
- ◆友だちと互いに聴き合いながら曲のよさを見つけ、表現を考えます。

4年生 「図画工作」

【第4学年の目標】

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かるとともに、手や体全体を十分に働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。
- (2) 造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考え、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や考じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。

月	学習すること	学 習 の ね ら い
4	絵の具で遊んで自分いろがみ	○身近なものを使って絵の具遊びをたのしみます。
5	リズムにのって	○動物たちが音楽に合わせて踊り出したらたのしいだろうなど、想像したことを粘土で立体的に表すようにする。
6	トントンつないで	○角材と薄い板を釘でつなぎ、動くものをつくる。 ※きりの使い方、金づちと釘の使い方に慣れる。
7	へんてこ山の物語	○「へんてこ山」の形から想像してお話を考えながら、絵に表します。
9	木々を見つめて	○木々の形や色などの組み合わせや動き、自然のもつ生命感などに注目して、自分なりに感じた木々を筆遣い、混色や重色など自分が気に入った方法で工夫してかくようにする。
10	願いの種から	○願いをかなえてくれる「種」から目が出たら、どんな花や実になるのか、枝葉の形や種の形に思いをふくらませ、紙粘土や身近な材料を使って組み合わせ工夫しながらつくるようにする。
	つくって、つかって楽しんで	○つくりたい内容に合わせて、板や造形紙の材料や用具を扱い、手順や方法を確かめながら、棚や箱などの収納機能をもつものをつくるようにする。
11	彫ると出てくる不思議な花	○何も彫ってない版木にいろいろな色をつけて刷った紙から想像を広げ、版木の裏に彫刻刀で彫り、彫ると出てくる形や刷り重ねる色の組み合わせを試しながら表すようにする。
12	パックパク	○輪切りにした牛乳パックに割りばしをつけて動かす仕組みをつくり、牛乳パックのいろいろなところに紙を貼って、その動きからイメージを広げてつくりたいものを発想してつくるようにする。
1	ゆめいろらんぷ	○透明容器と色セロハンなどを組み合わせ、ランプをつくってみんなで飾ります。
2	友達、たくさん集まって	○「自分マーク」など、もとのものの形を決め、それらを何にどのような形や色として、たくさん詰め込んだら楽しいか想像しながらかくようにする。
3	ハッピーカード	○自分が経験したことの中から、感動したことや発見したことを想像をふくらませ自分なりの方法で工夫して絵はがきやカードに表すようにする。

【評価について】

- (1) 造形的な視点について自分の感覚を通して分かるとともに、手や体全体を十分に働かせ、材料や用具を使い、表し方を工夫して、創造的につくったり表したりする。
- (2) 造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方について考え、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げる。
- (3) 進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようという態度を養う。

【学習の特色や工夫】

- ◆子どもの思いを大切に、表現することを楽しみます。
- ◆身近素材を使っているいろいろな方法で作品をつくります。
- 自分の作品のよさや友だちの◆作品のよさを見つけ、鑑賞します。

4年生 「体育」

【第4学年の目標】

- (1) 各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
- (2) 自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。
- (3) 各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して運動をする態度を養う。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。

学期	学習すること	学習のねらい
1	体ほぐし	手軽な運動を行い、心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりする基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
	鉄棒運動	支持系の基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
	バイパスリレー	調子よく走ったりバトンの受渡しをしたりするなどの基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
	かけっこ	調子よく走ったりするなどの基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
	伝統踊り	その主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで踊るなどの基本的な動きや技能を身に付けるようにする。(伝統を大切に、郷土を愛する心を持たせること)
	多様な動き	体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を操作する動き、力試しの動きをし、それらを組み合わせるなどの基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
	保健(育ちゆく体とわたし)	体の発育・発達について理解すること。
	水泳	け伸びや初歩的な泳ぎをするなどの基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
2	幅跳び・高跳び	幅跳びで短い助走から踏み切って跳んだり、高跳びで短い助走から踏み切って跳ぶなどの基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
	ティーボール	打つ、捕る、投げるなどのボール操作と得点をとったり防いだりする動きによって、易しいゲームをするなどの基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
	多様な動き	体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を操作する動き、力試しの動きをし、それらを組み合わせるなどの基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
	マット運動	回転系や巧技系の基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
	セストボール	基本的なボール操作とボールを持たないときの動きによって、易しいゲームをするなどの基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
3	短縄・大縄	行い方を知るとともに、体のバランスをとったり、移動をしたり、用具を操作したり、力試しをしたりするとともに、それらを組み合わせる運動をすること。
	リズムダンス	リズムダンスでは、軽快なリズムに乗って全身で踊るなどの基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
	ミニハードル	小型ハードルを調子よく走り越えるなどの基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
	跳び箱運動	切り返し系や回転系の基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
	6 ゴールサッカー	基本的なボール操作とボールを持たないときの動きによって、易しいゲームをするなどの基本的な動きや技能を身に付けるようにする。

【評価について】

- (1) 各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにしたか。
- (2) 自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養えたか。
- (3) 各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して運動をする態度を養う。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養えたか。

【学習の特色や工夫】

○1時間の授業の行い方

- ① あいさつ、健康観察・・・元気よくあいさつします。心と体の状態を確認します。
- ② 準備運動、慣れの運動・・・筋肉や関節の可動範囲や呼吸循環器の機能を高めます。
- ③ 主運動・・・それぞれのめあてにむかひ運動します。
- ④ 学習のまとめ・・・自己評価や相互評価を行い、学習の成果を確認します。
- ⑤ 後片付け、整理運動、あいさつ・・・協力して安全に片付けます。軽い運動で緊張をほぐします。

○今日の授業での自分のめあてをもたせて課題を解決する学習を進めます。(めあて学習)

○4年生の重点教材・・・ハードル走、マット運動、鉄棒運動、面かぶりクロール、セストボール

4年生「道徳」

【第4学年の目標】

よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解をもとに、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

月	教材名	ねらい
4	レスリングの女王 吉田沙保里	目標の達成に向けて努力する過程には、家族や教師など周りの人の支えがあることに気付き、強い意志をもって粘り強く取り組もうとする態度を養う。
	お母さんのせい求書	父母や祖父母が日々、愛情をもって育ててくれていることに気付き、感謝の気持ちをもち、自分も家族の一員であることを自覚し、家庭生活に積極的に関わろうとする態度を養う。
5	電話のあらしがやってきた	礼儀の大切さやよさに気付き、誰に対しても真心をもって接していこうとする態度を養う。
	アメリカとの出会い ジョン万次郎のぼうけん	自国のために力を尽くした人がいたことを知り、自分も国際親善に努めようとする心情を育てる。
	たな田が変身	伝統を受け継ぐ人々の努力に込められた思いを考え、自分が暮らす郷土に根付いた伝統や文化に親しみ、愛着をもって関わろうとする心情を育てる。
	花をさかせた水がめの話	自分のことをよく知り、よいところを伸ばそうとする態度を養う。
7	友だちのしょうこ	節度ある生活をし、お金や物の使い方や自分のできることを考えて行動するための判断力を育てる。
	友だちが泣いている	いじめを許さないという意思をもち、正しいと思うことを主体的に判断し、自信をもって実行していこうとする態度を養う。
9	山びこ村の二人	差別を許さず、公正、公平な態度で、誰にでも温かく接しようとするための判断力を育てる。
	休み時間のできごと	うそをつくことの気まずさや葛藤について考えることを通して、正直に行動するすがすがしさを感じ、正直であることを大切にしようとする心情を育てる。
	温かい言葉	相手の気持ちを考えることの大切さについて自覚を深め、進んで親切にしようとする心情を育てる。
10	道子の赤い自転車	公共の場でのルール違反について考えることを通して、約束やきまりによって自分たちの生活が守られていることに気付き、進んで守ろうとする態度を養う。
	ふるしき一まいで	伝統と文化を大切にし、日本特有の文化を大切にすることの大切さを育てる。
	へこたれない きせきのりんご	続けることの苦しさや難しさについて共感的に気付かせることを通して、それでも自分の立てた目標に向かって信念をもって粘り強く取り組んでいこうとする実践意欲を高める。
	石っこけんさん 宮沢賢治	自然の美しさやすばらしさを感じて親しみ続けることの大切さに気付き、自然や動植物と心を通わせて関わろうとする心情を育てる。
11	わたしのいのち	生命の尊さを知り、一生懸命に生きようとする心情を育てる。
	クラスたいこう全員リレー	正しいと判断したことを行動に移す大切さに気付き、様々な学習や生活場面において、主体的に判断し、それを実行していこうとする態度を養う。
	花さき山	真心の美しさや気高いものに感動し、大切にしようとする心情を育てる。
	なみだとえがおの 「なでしこジャパン」	友達のよさを互いに理解することで信頼感を高めることに気付き、友達同士助け合おうとする態度を養う。

12	ヘレン・ケラー物語	公正、公平な社会の実現を目指す大切さに気付き、誰に対しても分け隔てなく接しようとする判断力を育てる。
	谷川岳に生きたドクター	自分たちの生活を支え守ってくれている地域の人たちの存在に気付くことを通して、感謝する心情を育てる。
	神戸のふっこうは、ぼくらの手で	どんな状況のときでも、自分の役割を自覚し、社会に対する奉仕や公共の精神をもち、人の役に立つ喜びを味わい、主体的に働こうとする心情を育てる。
1	かべに付けた手のあと	学校のために進んで働くことのすばらしさに気付き、学校の一員として、みんなで協力し合って楽しく充実した学校生活を構築していこうとする態度を養う。
	ウミガメの命	自分たちの周りにある自然環境や動植物を愛し、大切にしようとする心情を育てる。
	えがおのクリニックラウン	笑顔によって生命は他者からも支えられていることに気付き、生命を尊び、大切にしようとする態度を養う。
2	心と心のあく手	真の親切とは何か考える活動を通して、相手の思いや状況に応じた親切を考えていこうとする心情を育てる。
	カマキリ	よく考えて正しいと判断したことは、周りに流されることなく、自信と責任をもって行おうとする実践意欲を高める。
	へらぶなつり	広い心で自分と異なる人の立場を受け入れようとする態度を養う。
3	いのりの手	友達と互いに理解し合い、信頼して助け合おうとする気持ちを育て、たとえどのような状況におかれても、友情を貫こうとする態度を養う。
	ばんざい 大きな花まる	誰にでも長所や短所があり、自分の特徴を知って長所を積極的に伸ばそうとする心情を育てる。

【評価について】

- ◆内面的資質である道徳性が養われたか否かは、容易に判断できるものではないので、道徳においての数値の評価はしません。道徳の時間での発言、グループでの話し合いの様子、ワークシートやノートへの記入、役割演技、自己評価、相互評価などから、記述による評価としています。

【学習の特色や工夫】

- ◆道徳の授業は主に

- A 自分自身について（生活習慣・善悪の判断・誠実・勤勉・努力・責任・個性伸長など）
- B 人とのかかわり（礼儀・思いやり・感謝・友情・信頼・相互理解・寛容など）
- C 集団や社会とのかかわり（規則・公正公平・正義・家族愛・集団生活・伝統文化・国際理解など）
- D 命や自然・崇高なものとのかかわり（生命の尊さ・自然愛護など）

といった4つの内容項目に分類されています。

道徳の学びは学校の授業の時間だけではなく、家族で過ごす時間、また動植物と触れ合う機会もあると思います。小さな命も大切にすることや、公共のマナー・きまりはなぜあるのかなど、さまざまな体験を通して、ご家庭でも話し合っていたら、今後の道徳の授業へと繋がっていくことでしょう。

授業では、場面絵や大型画面を使用して、児童の興味関心を深めたり、登場人物の心情を考えたりします。最後に自分のこととして、自己の生き方との関わりで考え、振り返りをします。また小グループでの話し合いや、ワークシートを使用したりして、自分の考えを深める工夫をしています。

4年生「外国語活動」

【第4学年の目標】

- (1) 外国語を通して、言語や文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声の違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。
- (2) 身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。
- (3) 外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

月	学習すること	主な学習のねらい
4	1 Hello, world! 世界のいろいろなことばであいさつをしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・世界には様々な言語があることを知り、挨拶や名前の言い方に慣れ親しむ。
5 6	2 Let's play cards. 好きな遊びを伝えよう	<ul style="list-style-type: none"> ・世界と日本の遊びの共通点と相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、様々な動作、遊びや天気の違い、遊びに誘う表現に慣れ親しむ。
7	3 I like Mondays. 好きな曜日は何かな?	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の同年代の子供たちの生活を知るとともに、曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
8 9	4 What time is it? 今、何時?	<ul style="list-style-type: none"> ・時刻や生活時間の言い方や尋ね方に世界の国や地域によって時刻が異なることに気付くとともに、慣れ親しむ。
10	5 Do you have a pen? おすすめの文房具セットをつくろう	<ul style="list-style-type: none"> ・文房具などの学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
11 12	6 Alphabet アルファベットで文字遊びをしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気付き、活字体の小文字とその読み方に慣れ親しむ、
	7 What do you want? ほしいものは何かな	<ul style="list-style-type: none"> ・食材の言い方や、欲しい物を尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。
1 2	8 This is my favorite place. お気に入りの場所をしようかいしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・世界と日本の学校生活の共通点や相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、教科名や教室名の言い方に慣れ親しむ。
3	9 This is my day. ぼく・わたしの一日	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語と英語の音声やリズムなどの違いに気付き、日課を表す表現に慣れ親しむ。

【評価について】

- 知識・技能
 - 思考力・判断力・表現力
 - 主体的に学習に取り組む態度
- 以上の3つの観点から、活動の様子を文章表記します。

【学習の特色や工夫】

- ・「聞くこと」「話すこと」を中心に、様々な言語活動を通して、語彙や表現を体得していきます。友だちや教師とのやり取りの中で、「できた」「わかった」「伝わった」などの達成感を感じながら、「楽しい」「もっと知りたい」「もっと学びたい」という気持ちに繋がっていくような活動を繰り返し行っていきます。
- ・深い学びへ導くために、4年生からは、より一層、子どもたちが思考し、考えながら動く場面などを想定して活動を進めます。

【保護者のみなさんへ】

- ・この時期は、英語に対する興味関心を高めることが大切です。週一回の外国語活動の日には、お子様と一緒に身の周りにある英語に触れ、その日に学習した単語や表現を使って、会話を楽しんでください。

4年生「総合的な学習の時間」

【第4学年の目標】

- (1) 埼玉県 naturally or 開発などを調べたりする活動を通して、埼玉県について興味・関心をもち、自ら課題を見つけ、解決に主体的に取り組む力をもてるようにする。
- (2) 防災についての取組などを調査する活動を通して、自分たちにできることを考えるとともに、学んだことを自らの生活や行動に生かそうとする。
- (3) これまでに成長してこられたのは、おうちの人たちの支えのおかげであることに気付き、4年生でできるようになったことを発表にして、感謝の気持ちを伝えられるようにする。

月	学習すること	学習のねらい
4 5 6 7	たんけん発見 埼玉県	・埼玉県の自然や開発などを調べたりする活動を通して、埼玉県に興味・関心を持ち、自ら課題を見つけ、解決に主体的に取り組む力を育てます。
9 10 11 12	伝えよう わたしたちにできる 防災活動	・防災についての取組や自分たちにできることを調べたり、各家庭での防災に関する取組を調査したりする活動を通して、防災に関する取組や工夫、努力、人々の思いに気付き、自分たちにできることを考えるとともに、学んだことを自らの生活や行動に生かそうとする力を育てます。
1 2 3	2分の1成人式を しよう	・4年生を自ら振り返り、できるようになったことを発表することができるようにするとともに家族への感謝の気持ちを込めて手紙を作成し送ることができるようにします。

【評価について】

- (1) 課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解している。
- (2) 生活の中から問いを見だし、課題を立て、情報を整理・分析して、表現している。
- (3) 主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとしている。

【学習の特色や工夫】

- ◆自然・人・地域の中で、豊かな体験や活動を通して、思いや願いを大切にしたい児童主体の学習活動を展開することにより、課題解決力、表現力、豊かな人間性などの生きる力を育成します。
- ◆福祉や国際理解、コンピュータリテラシーに関する学習も、総合的な学習の時間の中で指導計画を立て、実施しています。

4年生「学級活動」

1 学級活動の目標

学級や学校での生活をよりよくするための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践したり、学級での話し合いを生かして自己の課題の解決及び将来の生き方を描くために意思決定して実践したりすることに、自主的、実践的に取り組むことを通して、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

学級活動(1)	ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決 ウ 学校における多様な集団の生活の向上	イ 学級内の組織づくりや役割の自覚
学級活動(2)	ア 基本的な生活習慣の形成 ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成	イ よりよい人間関係の形成 エ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成
学級活動(3)	ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成 ウ 主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用	イ 社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解

2 学級を単位として、協力し合って楽しい学級生活をつくとともに、日常の生活や学習に意欲的に取り組もうとする態度の育成に資する活動を行います。

月	(1) 学級や学校の生活づくりへの参画 【24時間】	(2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 (3) 一人一人のキャリア形成と自己実現 【(2)(3)は合わせて12時間】		
	予想される議題、活動	1単位時間	短時間で指導する題材	
4	・児童会のテーマを話し合おう ・クラスのめあてを話し合おう	(3)ア 4年生になって	・クラブ活動に楽しく参加しよう ・計画委員会の仕事	
5	・クラスのニックネームを考えよう ・楽しい係を考えよう	(2)ウ 安全に自転車に乗ろう	・なんでも食べよう給食 ・廊下の歩き方	
6	・クラスの雨の日クラブをつくろう ・クラスのシンボルマークを考えよう	(2)ウ 正しい歯磨きをしよう	・雨の日も楽しく遊ぼう ・プールでの約束	
7	・1学期のお楽しみ会の計画を立てよう ・1学期のお楽しみ会をしよう	(3)ア 夏休みの計画を立てよう	・整理整頓をしよう	
9	・運動会のテーマを話し合おう ・社会科見学の約束を決めよう	(3)ウ 学習の準備を進んでしよう	・2学期の目標を決めよう	
10	・陸上大会選手を励まそう ・給食時間を楽しくする工夫を考えよう	(3)ウ 学校図書館の利用方法について考えよう	・目の役目 ・社会科見学の約束	
11	・学級目標を見直そう ・クラスのなわとび大会をしよう	(2)ウ 男女いっしょに 【性教育】	・図書の分類 ・働く人に感謝しよう	
12	・2学期のお楽しみ会の計画を立てよう ・2学期のお楽しみ会をしよう	(3)ア 冬休みの計画を立てよう	・風邪とインフルエンザ	
1	・2分の1成人式を開こう ・3学期の係を考えよう	(2)イ 言われてうれしい言葉	・3学期のめあてをたてよう ・安全な避難の仕方	
2	・1年生と遊ぼう会を開こう ・6年生に感謝の気持ちを伝えよう	(2)ウ 寒さなんかには負けないぞ ～うがい手洗いをしよう～	・うがい手洗いをしよう ・不審者から身を守ろう	
3	・クラスの思い出を形にのこそう ・クラスのありがとう集会をしよう	(3)ア もうすぐ5年生	・春休みの過ごし方 ・教室をきれいに	

3 学級活動では、(1)、(2)、(3)それぞれ次の3つ観点から子どもの学習の様子を評価します。

<p>学級活動(1)の活動の様子</p> <p>[1] 学級の身の回りの問題に関心を持ち、他の児童と協力して進んで集団活動に取り組もうとしている。</p> <p>[2] 学級生活を楽しくするために話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、仲よく助け合って実践している。</p> <p>[3] みんなで学級生活を楽しくすることの大切や、学級集団としての意見をまとめる話し合活動の基本的な進め方などについて理解している。</p> <p>学級活動(2)(3)の活動の様子</p> <p>[1] 自己の身の回りの問題に関心を持ち、進んで日常の生活や学習に取り組もうとしている。</p> <p>[2] 学級生活を楽しくするために日常の生活や学習の課題について話し合い、自分に合ったよりよい解決方法などについて考え、判断し、実践している。</p> <p>[3] 学級生活を楽しくすることの大切さ、そのための基本的な生活や学習の仕方などについて理解している。</p>

4 学習の特色や工夫

- 〔1〕 学級活動（1）では、学年、学級での計画、児童からの議題などから児童と一緒に計画を立てます。
- 〔2〕 実践したことや体験したことを自分の言葉でまとめ、発表し合ったり、記録文に表したりします。